

SOMFA

リファレンスマニュアル

バージョン 0.9.0

2008年7月14日

Copyright 2008 Exbridge, Inc. All Rights Reserved

リリース履歴

リリース 1

2008年4月1日

リリース 2

2008年7月14日

目次

リリース履歴

準備

database.inc

somfa.cnf

somfa ファンクション リファレンス

somfa

getModel

connect

begin

commit

rollback

close

prefix

fixedTable

execute

selectLimit

blob

getBlob

select

retrieveByLK

retrieveByPK

save

remove

delete

その他の somfa ライブラリファンクション

somfaDatabase

somfaModel

somfaLogger

somfaPager

somfaCache

準備

config.php

config.php には somfa を利用するための設定値を記述する。

1. type

type には somfa で利用するデータベースを指定する。

ex) 'type' => 'pgsql'

2. dsn

データベース接続の際に必要な接続情報を指定する。

記述方法は、「DBタイプ://ユーザー:パスワード@ホスト/データベース」とする。

ex) pgsql://sample:sample@localhost:5432/sample

3. encoding

encoding では somfa で利用するデータベース文字コードを指定する。

PostgreSQL、MySQL で有効。

(MySQL については、mysqli が使用可能であること。)

ex) 'encoding' => 'UTF-8'

4. dynamic

テーブル情報をキャッシュファイルとして保存するか否かを指定する。

true の場合、接続毎にテーブル情報を読むため、パフォーマンスが劣化する。

ex) 'dynamic' => false

5. session_enable

接続データベースのテーブルリスト情報をセッション保持するかを指定する。

false の場合、接続毎にテーブルリスト情報を読むため、パフォーマンスが劣化する。

(テーブル数の多いシステムほど影響度が增大する。)

ex) 'session_enable' => true

6. cache_model_dir

dynamic が false の場合、テーブル構成情報の保存先のディレクトリを指定する。

ex) 'cache_model_dir' => 'ディレクトリまでのパス'

7. **cache_data_dir**

adodb のキャッシュを使用する場合のファイル出力ディレクトリを指定する。

ex) 'cache_data_dir' => 'ディレクトリまでのパス'

8. **cache_data_time**

キャッシュタイムアウトを指定する。

ex) 'cache_data_time' => 3600 * 3

9. **page_max**

somfaPager 使用時に、1 ページあたりの最大表示件数を指定する。

ex) 'page_max' => 100

somfa ファンクション リファレンス

somfa

機能

somfa インスタンスを生成する。

接続モード

0:複数の接続先設定情報から接続先を指定して接続する。

1:複数の接続先を接続できるまで順に接続を試みる。

引数

1.接続情報(**array**)

2.接続モード(**string**)

例

getModel

機能

テーブルオブジェクトを取得する。

引数

1.テーブル名(**string**)

2.接続先(**string**)

例

begin

機能

トランザクション開始。

引数

なし

例

commit

機能

トランザクション終了。

引数

なし

例

rollback

機能

ロールバック。

引数

なし

例

prefix

機能

prefix を取得する。

引数

なし

例

fixedTable

機能

prefix を付与したテーブル名称を取得する。

引数

1. テーブル名 (**string**)

例

execute

機能

クエリーを実行する。

引数

1. 実行文 (**string**)
2. バインド変数リスト (**array**)

例

//ユーザーテーブルからユーザー「taro」を抽出する。

```
$somfa->execute('select * from user where user_cd=?', array('taro'));
```

selectLimit

機能

クエリーを実行する。

引数

- 1.実行文(**string**)
- 2.最大抽出数(**integer**)
- 3.抽出開始位置(**integer**)
- 4.バインド変数リスト(**array**)

例

//ユーザーテーブルを 5 件目から 10 件抽出する。

```
$somfa->selectLimit('select * from user', 10, 5);
```

blob

機能

ファイルを保存する。(更新のみ)

事前に該当レコードを Insert 済みであること。

引数

- 1.テーブル名(**string**)
- 2.カラム名(**string**)
- 3.ローカルファイルパス(**string**)
- 4.条件 (**array**)

例

//ユーザーテーブルの「user_img」カラムにイメージデータを保存する。

```
$somfa->blob('user', 'user_img',  
            '/opt/tmp/121212.png',  
            "user_cd='taro'");
```

getBlob

機能

blob に保存されたデータを取得する。

引数

1.blob コンテンツ(**string**)

例

```
//ユーザーテーブルからイメージデータを取得する。  
$rs = $somfa->select('user', 'user_img', "user_cd='taro'");  
$contents = $somfa->getBlob($rs[0]['user_img']);
```

select

機能

単一テーブルからデータを取得する。

引数

1. テーブル名(**string**)
2. カラム名(**string**)
3. 条件(**string**)
4. バインド変数リスト(**array**)
5. ソート順(**string**)
6. グループ化(**string**)
7. ページ番号(**integer**)
8. 修正後総件数(**integer**)

例

```
//ユーザーテーブルからユーザー「taro」を抽出する。  
$somfa->select('user', '*', 'user_cd=?', array('taro'));
```

retrieveByLK

機能

論理キーからデータを取得する。

引数

1. テーブル名(**string**)
2. キーリスト(**array**)

例

retrieveByPK

機能

プライマリーキーからデータを取得する。

引数

1. テーブル名(**string**)

2. キーリスト (**array**)

例

save

機能

テーブルにデータを追加／更新する。

引数

1. テーブル名 (**string**)

2. 値リスト (**array**)

例

//ユーザーテーブルにデータを1行追加する。

```
$somfa->save('user', array('user_cd'=>'jiro','user_nm'=>'次郎'));
```

remove

機能

テーブルからデータを削除する。

引数

1. テーブル名 (**string**)

2. キーリスト (**array**)

例

//ユーザーテーブルからデータを「jiro」を削除する。

```
$somfa->remove('user', array('user_cd'=>'jiro'));
```

delete

機能

テーブルからデータを削除する。(論理キー)

引数

1. テーブル名 (**string**)

2. キーリスト (**array**)

例

//ユーザーテーブルからデータを「tokai」グループを全件する。

```
$somfa->delete('user', array('user_group'=>'tokai'));
```